



いっぽん質問



田中 義幸 議員

危険な通学路の改善を

.....P.12

廣瀬 公彦 議員

流域治水プロジェクトとは

.....P.13

豊田 一元 議員

火の見櫓を関連遺産登録する考えは

.....P.14

中嶋 時夫 議員

投票率が伸びない原因は

.....P.15

出水 貴之 議員

有害鳥獣の相談件数は

.....P.16

中嶋 廣東 議員

グリーンヒル琴平分譲地の私有地は

.....P.12

藤 伸一 議員

出産祝い金の支給制度の導入は

.....P.13

田上 孝樹 議員

みんなが楽しめる公園に！

.....P.14

畠中 博文 議員

アウトドアシティの取り組みは

.....P.15

紙面の都合により、いっぽん質問の内容を680字以内でまとめています。

中嶋 廣東 議員



問 グリーンヒル琴平分譲地の私有地は

答 時効取得はできると
聞いていた

質 グリーンビル琴平分譲地内の個人名義の土地は、時効取得できな
いのか。誰かが分譲しないよう指示しているのではないか。

管財課長	時効成立の可能性があることから、損害賠償請求は厳しいとの弁護士見解である。
質	市道内に個人名義や共有名義の土地があるか。
高崎土木課長	市道内道路は市道は沢山ある。

土木課長 全て市道認定している。

質公文書は市民の文書でもあり、管財課で管理すべきだ。琴平分譲地の個人名義の土地（道路敷）は道路法では使用できる。個人所有の土地だが、相続人調査して何年たつのか。市長が指示すれば時効取得ができる。残りの150区画を分譲すれば6億円程度の収入が入つてくる。



▲グリーンヒル琴平分譲計画図

田中 義幸 議員



問 危険な通学路の改善を

答 橋を架け替え歩道を確保する

質問 前信号から碓井小学校に至る通学路は車両が2台通行すると歩道がないため、児童生徒は隣家の犬走りに上つて避けている状態だ。危険な通学路であり、何らかの対策を取る必要がある。

高崎土木課長 交差点の改良を県に要望している。本年度この箇所を測量し、妙見橋の架け替えを含めて歩道確保で動いている。また、通学路安全会議で、地元

質	大型車の車両規制はしないのか。
土木課長	地元からの要望があれば、関係課と協議し対策をする。
LGBTQ問題	LGBTQはジェンダー問題でもあり、人権問題もあるが、所管はどこか。

課長	所管課は決まって いない。
質	「性同一性障害者特例法」によると、戸籍上の性別変更は認められる。しかし、その際の要件の一つは生殖能力喪失手術を受けることだ。これは人権問題であり、憲法上も問題があるのではないか。 男女共同参画推進課長 指摘の通りだ。 性を学ぶことは非常に大事だ。取組を問う。

朝比奈学校教育課長 外部講師や冊子を活用した授業を行つてゐる。また、DVD視聴、話合い活動等を通して性の多様性やLGBTQの学習を行つてゐる。

質 パートナーシップ制度は、導入しないのか。

田原人権同和対策課長 人権が尊重されるまちづくりを実現するためパートナーシップ制度の導入を検討すべきだと思つてゐる。

※他に臨時教員と特別



▲門前交差点

教員の現状、校則の定め方、市報・選挙公報の配布方法を質問。

いっぱい質問

藤 伸一 議員



問 出産祝い金の支給制度の導入は

答 様々な問題をクリアし、検討していく

質 子育て支援センターの運営状況は。

柴田子育て支援課長 3つの係が連携し、妊娠期から子どもとの年齢に応じた、切れ目のない支援や教育に関する対応及び専門的な機関へつなぐ調整を行っている。

質 子どもたちを取り巻く現状は。

子育て支援課長 児童相談件数は、前年度より74件多く、取り巻く環境は大変きびしい現

質 市や関係機関だけでは支援が困難であると考えるが、その対応策は。

子育て支援課長 身近な地域での見守り体制の整備が必要である。子どもたちの居場所支援モデル事業を国が提案しているが、この事業の取り組みは。

子育て支援課長 子どもの見守り体制の整備は喫緊の課題であり、国の補助要綱を精査し、

質 出産祝い金は過去3年間の出生数は。

子育て支援課長 平成30年度は213人、令和元年度は183人、令和2年度は169人である。

質 出生数は減少傾向であり、子どもの誕生に対しても、市からお祝い金支給の考えは。

市長 人口減少が最大の課題であり、子育て施策を8年間行ってきた経緯があり、様々な

問題をクリアし、検討していく。



に協議をしてもらいたい。

廣瀬 公彦 議員



問 流域治水プロジェクトとは

答 全ての関係者が治水対策に取り組むこと

質 高崎土木課長 単なる河川整備でなく、流域全体の関係者が、協働して治水対策に取組むことを推進する計画だ。

質 遠賀川流域での市のかかわり方は。

土木課長 会議で、完成した鴨生調整池や工事中の枝坂調整池の報告をしている。

質 防災対策で、ため池の補強・有効活用とは何か。

質 土木課長 下げるところで、一時的な水の貯留をするような調整池の役割だ。

質 川底のしゆんせつの依頼先は変わるか。

土木課長 变わらない。

質 市の管理河川で除草はどの位しているか。

土木課長 管内に普通河川が50本あり、全ては把握していない。

質 堤防の点検マニュアルと河川台帳はあるか。

質 商工会の嘉麻市創業塾 ルはないが、河川台帳はある。

質 新聞広告で募集チラシが入っていたが、山田地区にも商工会の事業案内は新鮮だ。申込人数は。

質 篠崎産業振興課長 11名の申込みがあつたと聞いている。

質 市では創業、起業に関わる相談があつたとき、対応はどうしているか。

質 赤間市長 現在も商工団体と連携して起業相談を行つているが、創業地として嘉麻市を選んでもらえるよう取り組んでいく。臨時窓口開設は協議したい。



▲しゆんせつ工事された百々谷交差点付近

※他に市内のキャッシュレス化を質問。

田上 孝樹 議員



問 みんなが楽しめる公園に！

答 今後、検討して行きたい

質 嘉麻市には、親子で楽しめる空間がない。
散歩コースがあり、アスレチックなどの遊具が整備された公園があればとの声を少なからず聞く。本市では、比較的広い都市公園は箇所あるのか。

質 公園設置の目的は。ヨン空間や良好な都市景観の形成、都市環境の改善、都市の防災上の向上、豊かな地域づくりに資する交流の場の提供等である。

質 今後、稲築公園等の都市公園について、拡張や遊具の設置等の検討を行っている。日本でも2020年3月、世田谷区で初のインクルーシブ公園が誕生した。昨年11月、福岡市の舞鶴公園では期間限定であるが、遊具が設置された。所管課としてどう考えていくのか。

質 インクルーシブ公園とは、障がいの公園を訪れる誰もが、一緒に楽しく遊べる理想の公園と認識している。インクルーシブとは、すべてを込み込むという意味で、仲間外れにしない、みんな一緒にいるという意味である。



※他にマイナンバーカードを質問

豊田 一元 議員



問 火の見櫓を関連遺産登録する考えは

答 石橋を含めた土木遺産として進める

質 桑野地区に残るリニア型石橋の保存要望が、宮野地区区長会、宮野分館、県立朝倉高校史学部連名で出されている。石橋の価値調査を今年度行う計画だったが調査結果は。

末永生涯学習課長 9月に届いた熊本大学の報告書によると、桑野地区独自の石橋文化が、小規模ながらも形成された。県内石橋文化に新たな価値評価を与えるものである。

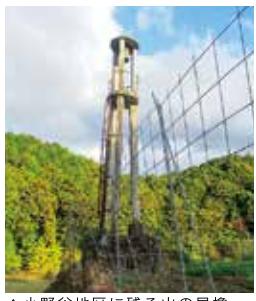
質 150年間豪雨や地震にも耐えてきたが、橋台部の損傷が報告されている。補修の検討をしているか。

生涯学習課長 指定文化財認定後に保護条例に基づき対応する。

生涯学習課長 指定文化財認定までの期間は。県立朝倉高校史学

生涯学習課長 資料提出後1年～1年半の期間を要する。

赤間市長 持続可能な保存と活用を協議する。観光分野での活用や見学ルート整備には課題が多々ある。河川を管



▲小野谷地区に残る火の見櫓

15mの石組み火の見櫓がある。関連建造物遺産として登録保存の考えは。

生涯学習課長 具体的に謝意については、協議をして進めていきたい。

部の調査研究で、石橋の存在を広めてもらつた。謝意の考えは。

※他に文化財歴史資料保存展示施設の将来計画を質問

理する県を含め関係機関等と協議し検討する。

※他に文化財歴史資料保存展示施設の将来計画を質問

いっぱい質問

畠中 博文 議員



問 アウトドアシティの取り組みは

答 観光分野で交流人口の拡大を目指す

質 本市のアウトドアの現状と問題点は。

篠崎産業振興課長 アウトドアイベントの企画が実施されれば、参加者も多い。今後も集客が大いに期待できる観光素材である。一方、問題点は、年間を通して実施されていないことや、手不足、効率的な情報発信ができていないことである。現在、2箇所あるキャンプ場の利用状況と、売上、経費等は。

産業振興課長 令和2年度の利用者数は、年間で約7600人。利用者収入は約1290万円。指定管理料として約890万円である。

質 アルする方向で検討している。

産業振興課長 サウンドイング型市場調査を実施し、今年度内に整備計画を取りまとめる。

質 アウトドアシティ計画で、嘉麻市が求め目指すものは。

産業振興課長 昨年一般質問したスクールバス一般混乗実験結果のアンケートを実施し回収した。現在、スクールバスの中学生利用の問題を優先して取組んでいるところだ。一般混乗について、コロナの状況を見ながら提案したい。

木本教育長 進捗状況



中嶋 時夫 議員



問 投票率が伸びない原因は

答 政治に対する参加意識の低下だ

質 投票率が伸びない原因は。

総務課参事 政治的無関心など政治に対する参加意識の低下と考える。

質 若者世代の投票率はどうなっているか。

総務課参事 10代では41・6%であり、24歳では26・55%と

質 政治が身近に感じられない実態がある。啓発活動だけで解決するものではなく、学校や家庭など社会全体を通して、主権者としての自覚を持つことが大切と考える。

質 若者に対する具体的な対策は。

総務課参事 投票率向上や女性・若者の政治参画につながる主権者教育の重要性は、非常に高い。基本計画は有効であり、先進地事例

質 主権者教育が進まないのは、学校での政治的中立性への過度な配慮や制約がある。また、基本的な知識を教える公民教育に終始しているため、子どもの政治的感覚が醸成されないことに要因があるのではないか。

朝比奈学校教育課長 課題としては、投票に行こうとする心と行動

質 力を育む必要がある。

※他に子宮頸がんワクチンを質問。



市議会委員会等旅費を 新型コロナウイルス 感染症拡大防止対策経費へ



嘉麻市議会では、令和3年度の各常任委員会等の行政視察関係の予算である360万円を新型コロナウイルス感染症拡大防止対策経費に充てるよう要望し、可決されました。

この経費は、各小中学校に体温を測定するための顔認証AI検知カメラの設置に活用されます。



出水 貴之 議員



問 有害鳥獣の相談件数は

答 令和2年度は348件

井桁農林振興課長 捕獲数は、平成24年度0頭であった。令和2年度には486頭に急増。被害は、個人敷地内や家屋内への侵入が主なもの。箱わなで捕獲している。
質 市民からの被害の相談件数は。
農林振興課長 令和元年96件、令和2年度

質 毎年、捕獲件数が増えているアライグマ等の小動物による被害状況と、捕獲手段は。

農林振興課長 箱わなの大きさが41個、小が65個。アライグマ等の小動物の被害が多くなってきている。箱わなは増設できないか。
農林振興課長 今年度、箱わなの大きさを5個、小を5個、計10個を嘉飯桂地区鳥獣被害防止対策協議会に要望する。
質 ふくおか県央環境広域施設組合で、ごみ

質 348件となっている。現在の箱わなの個数は。

赤間市長 財政面や運営面及び広域的な課題も多いと考えている。今後は、ジビエ加工施設、移動加工車両併せて、ふくおか県央環境広域施設組合及び関係市町と調査研究をするよう

赤間市長 処理施設にするなど、広域で新しい処理施設の開設を検討してもらいたい。

市長 簡単に言えば、嘉麻市内でのアウトドアを通して「心地よい体験と時間を過ごすことのできるまち」をイメージしている。
質 アウトドアシティを強力に推進するには、係や推進室などの設置が必要ではないか。
市長 専門部署の新設について、取組状況や

質 提言したい。アウトドアシティ宣言市長の考えるアウトドアシティとは。



職員の人数等も勘案しながら、柔軟に対応していきたい。